

やましく しゃかい ふくし きょうざいかい
山科区社会福祉協議会の賛助会費・赤い羽根共同募金への
 きょうりょく やましく ちいき ふくし かつどう ささ
ご協力が山科区の地域福祉活動を支えています

さんじょ かいじん かにゆう ねが
賛助会員への加入をお願いします

社協が進める事業には、学区社協支援、企画広報、ネットワーク支援、セーフティネット、生活支援、区ボランティアセンターなどがあります。その事業運営の財源は、賛助会費、赤い羽根共同募金の配分金、皆様からの寄付金、京都市や京都市社協からの補助金・受託金等です。なかでも賛助会費は、地域福祉活動を進めていくうえで最も重要な財源となっています。賛助会員への加入は、主に各学区社協を通じて募集いたしますので、活動の趣旨をご理解いただき、ご協力お願い申し上げます。

ふれあう

当事者の仲間づくりや地域との交流を進める活動

学び合う

地域の福祉課題を知り、理解を深める活動

支え合う

支援を必要とする人を見守り、支える活動



学区社協活動

各学区社協ではさまざまな事業を通じて地域の絆を深め、生活課題の解決や孤立防止に向けた福祉のまちづくりを進めています。

賛助会員への加入ありがとうございました。

令和5年度実績 **10,417,265円**

チャリティボックス ご寄付いただきありがとうございます。

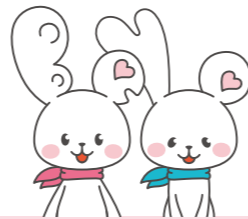
皆さまからの貴重なご寄付は、山科区の社会福祉のために活用させていただきます。

匿名 **24,500円** 令和6年4月3日
 有限会社 豆藤様 **50,000円** 令和6年8月7日



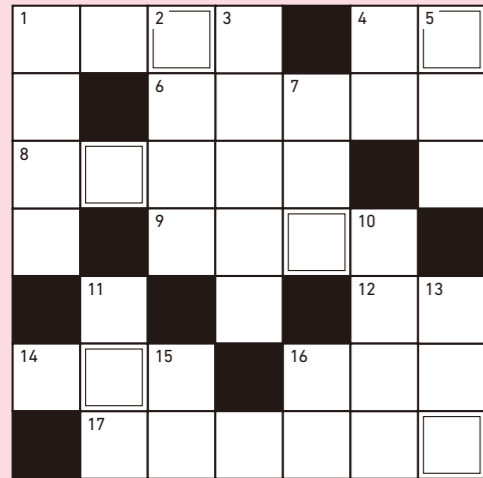
あか はね きょうどう ぼきん
赤い羽根共同募金に
 きょうりょく
ご協力ください

ご協力いただいた共同募金は、主に社会福祉協議会を通じて、山科区の住民全般的な地域活動や高齢者・障がい者・子どものための福祉活動等に役立てられます。また災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営等、被災地支援にも役立っています。



クロスワードパズル

の文字を並び替えてできる言葉は何でしょう？



〈問題制作〉山科区在住 堀口さん

ヨコのカギ

1. 食べるとスースーするツツプのお菓子
4. 束ねた糸の先をバラバラにしたもの
6. 黒ずんだ茶色「○○○○○肌」
8. 蒸気で動く昔の電車
9. 気に病んでも仕方のないことに心を悩ますさま
12. トゲトゲの殻に入った海の高級食材
14. 手先を動かして細かい物を作る仕事
16. サクサクでフワフワの茶色い駄菓子
17. ソーダ味が人気のアイスクャンディー

解答

タテのカギ

1. みんなが割りがたがるお腹の筋肉
2. 悪臭を放つ動物
3. 椅子用の柔らかい座布団
4. 授け与えること
5. お花見といえば？
7. 化学実験で反応させる目的で製造した薬品
10. 海外で作られた音楽
11. 英語で「シネマ」とは？
13. 「数の子」を産む魚は？
15. モンブランなどに使われる木の実
16. 「有利」の対義語は？

社会福祉法人 **京都市山科区社会福祉協議会**

住所 〒607-8344 京都市山科区西野大手先町2-1
 電話番号 **075-593-1294**
 FAX 075-594-0294
 WEBサイト <https://yamashina-shakyo.or.jp/>
 メール email@yamashina-shakyo.or.jp



SNSで情報を発信しています



社会福祉法人 京都市山科区社会福祉協議会 機関誌
 ボランティアセンターだより

ビーボ

Be-Vo

あなたに みんなに やさしい福祉のまちづくり

Vol. **43**

令和6(2024)年
 9月



顔の見える関係づくりと

災害ボランティアセンター

買い物しているだけじゃないんだよ。実はね…



山科区社協キャラクター
 ビラビ & ボラビ



社会福祉法人 京都市山科区社会福祉協議会

発行者/内海 敏 編集者/宮本 昭宏

赤い羽根共同募金

機関誌Be-Voは一部共同募金の助成金で発行しています。



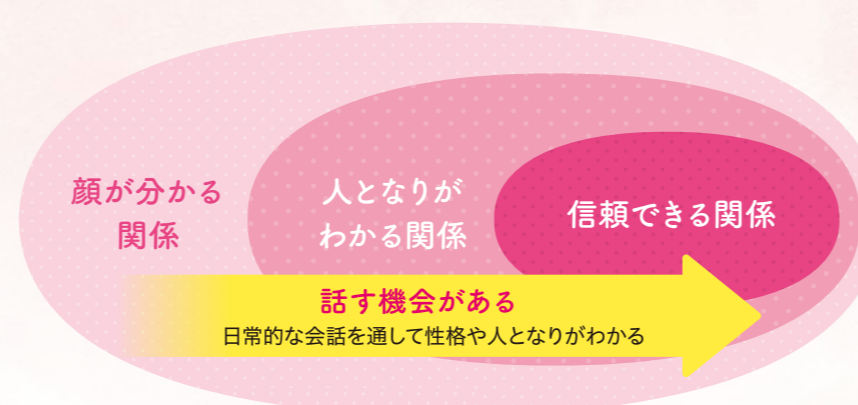
実はね…

「顔の見える関係」が、災害時の安心につながります。

そもそも「顔の見える関係」って？

同じ地域に暮らす人の名前や顔が分かるだけでなく、その人の性格や人となりを知って、より信頼しあえる関係を作ることができれば、災害時や困ったときに、もっと助け合えるようになるのではないのでしょうか。

そんな関係づくりに大切なのは、顔を見て話をする機会をできるだけ増やすこと。山科区では、学区社会福祉協議会やボランティア団体が様々な取組を行っています。興味がある取組に、ぜひ気軽に参加してみてください。



ちょっとしたことも
気軽に相談できたり、
お互いに気にかけてあげたり
できるね！



災害が起きた時でも、
ご近所同士で
自然に助け合える
地域になるかも♪

学区社会福祉協議会や
ボランティア団体などが、
様々な取組を行っています。



社協の
WEBサイトなどをチェック
山科区社協 WEBサイト



サロンで知り合ってから
あいさつしやすいです！



防災訓練をきっかけに
ご近所さんと
顔見知りになりました♪



災害ボランティアセンターでも…

令和6年1月1日の能登半島地震の発生に伴い立ち上がった「七尾市災害ボランティアセンター」では、京都市社会福祉協議会も運営支援に携わっています。一人ではボランティアセンターに困りごとを相談できない人のお手伝いをしてくれる方や、普段の防災訓練に参加していたからこそ、みんなで声をかけあって避難できた、と話してくれた方もいました。いざという時に、顔の見える関係が力を発揮することを感じました。



令和6年 能登半島地震により
被災された全ての皆様に
心からお見舞いを申し上げます

「災害ボランティアセンター」って？

被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための拠点で、被災者のニーズ(困りごと)の把握、ボランティアの受入およびコーディネート等を行います。平時では、啓発活動や設置運営訓練等を実施しています。詳しくは、災害ボランティアセンターホームページなどをご確認ください。



京都市
防災
ポータルサイト

京都市
災害ボランティア
センター

京都府
災害ボランティア
センター

石川県
災害ボランティア
センター

知っておくと
ホッとできるね



※被災地の状況・情報は、広報紙発行時から変化していきます。ご了承ください。
※被災地では電話が大変混み合っております。被災者救援の応急業務を優先するため、お電話でのお問い合わせはお控えいただき、まずはホームページ等をご確認いただきますようお願いいたします。